

日本原子力学会標準
AESJ-SC-A005:2013
「 γ 線ビルドアップ係数：2013」

正誤表

No.	頁	箇所	誤	正
1	3	(5) 式	$K(E, X) = 1 + (K_{X_{m-1}} - 1) + \left[\frac{K_{X_m} - 1}{K_{X_{m-1}} - 1} \right]^{\xi(X)}$	$K(E, X) = 1 + (K_{X_{m-1}} - 1) \left[\frac{K_{X_m} - 1}{K_{X_{m-1}} - 1} \right]^{\xi(X)}$

* p.3 の (5) 式, p.356 の (3.4) 式の X_{m-1} についての補足説明

X_m mfp の 1 つ前のデータである。

従来の QAD-CGGP2R では 35mfp と 40mfp の K パラメータを使って 40mfp 以上の γ 線ビルドアップ係数を外挿していた。